




第 2 期高萩市創生総合戦略

概要版

- 改訂版 -
令和3年11月





人口ビジョン編

I 高萩市人口ビジョンの改訂にあたって

1. 人口ビジョン策定の目的

高萩市人口ビジョンは、これまでの人口動向の現状と今後の中長期的な人口推移についての分析を行い、今後目指すべき地域社会の活性化に向けた将来の展望と方向性を明らかにするために策定します。

2. 人口ビジョンの対象期間

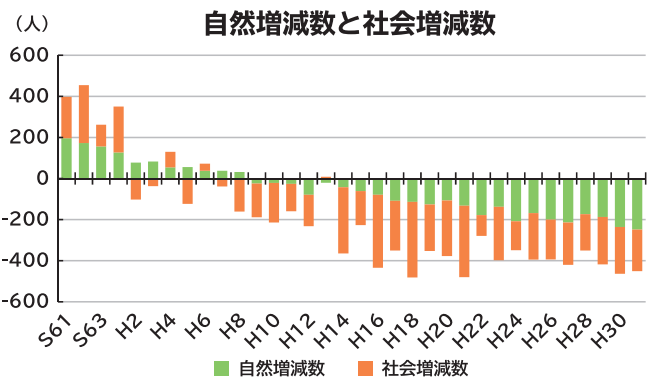
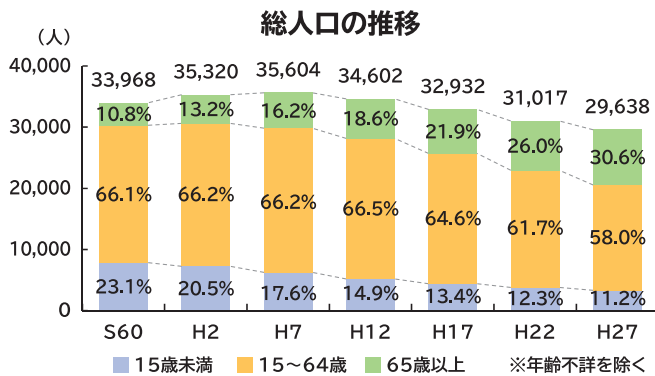
対象期間は、令和27年(2045年)までとします。

II 人口の現状分析

1. 人口推移・人口動態

総人口は、平成7年(1995年)をピークに一貫して減少していますが、65歳以上の老年人口は、増加傾向にあります。

平成25～29年(2013～2017年)の合計特殊出生率は1.36となっており、平成20～24年(2008～2012年)の1.30からは微増に転じています。また、近年は自然増減・社会増減ともにマイナス100～200人程度で推移しています。



2. 人口の減少が本市の将来に与える影響

(1) 産業・雇用

- 消費人口の減少によるサービスの縮小
- 労働人口の減少により事業所が撤退し、雇用が減少
- 商業施設の撤退による、住民の生活利便性の低下



(2) 地域コミュニティ活動

- 活動を担う人の減少や高齢化により、活動の継続や発展が困難になり、地域の活力・魅力が低下し、若者の人口流出が一層進行



(3) 地域交通

- 人口減少による利用者不足により、交通事業者の公共交通環境が縮小され、高齢者等の日常生活が困難



(4) 財政・行政サービス

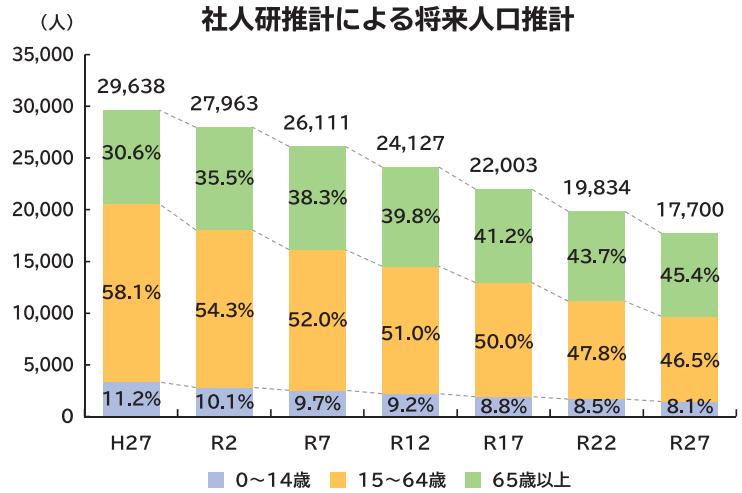
- 生産人口の減少による個人市民税の減少
- 老年人口の増加による社会保障費の増大
- 児童数・生徒数減少による小中学校の維持が困難
- 住民サービスの対価としての市民負担の増大



Ⅲ 人口の将来展望

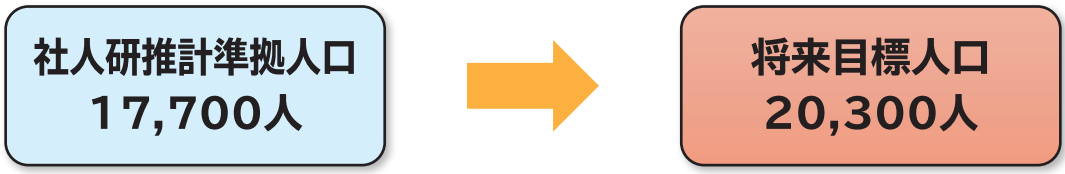
1. 社人研推計準拠

本市の総人口は、今後も一貫して減少を続け、令和27年(2045年)には、17,700人になると見込まれています。そのうち、65歳以上の老年人口が8,034人となり、同年に高齢化率は45.4%になると見込まれています。



2. 目標人口の設定

令和27年(2045年)の本市の将来目標人口は、**20,300人**とします。

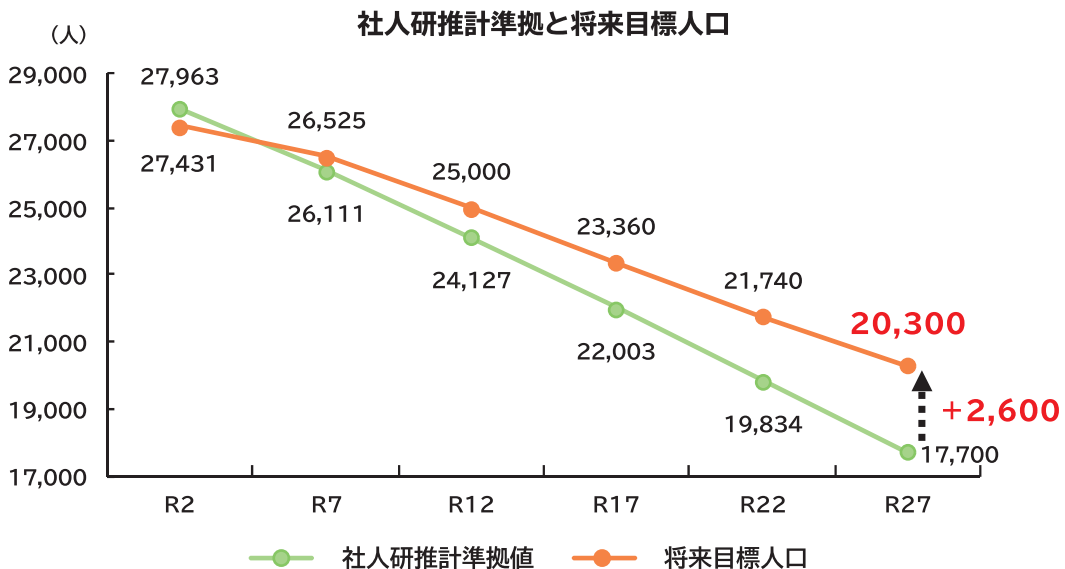


(1) 人口増(自然増)の見込みについて

第2期高萩市創生総合戦略における少子化対策を着実に実施することで、合計特殊出生率の段階的な向上を見込みます。

(2) 人口増(社会増)の見込みについて

第2期高萩市創生総合戦略の各種施策や事業の展開により、段階的な社会減の抑制を見込みます。





総合戦略編

I 基本的な考え方

1. 策定方針

第2期高萩市創生総合戦略では、高萩市人口ビジョンで示した新たな将来人口目標の達成を目指し、第6次高萩市総合計画が目指す「地域力が笑顔を育むまち高萩」の将来像のもと、持続可能な地域づくりを担っていく人、そしてその人の暮らしを支えるしごと、さらに人と人をつなぐコミュニティを重要施策として引き続き、人口減少と少子高齢化への対応を推進していきます。

2. 総合戦略の期間

計画期間は、令和3年度(2021年度)～令和7年度(2025年度)の5ヵ年とします。

3. 第1期高萩市創生総合戦略の検証

第1期高萩市創生総合戦略で掲げている基本目標に対するKPI達成状況の主なものは次のとおりです。

基本目標2「高萩市への新しい人の流れをつくる」のKPIである「交流人口(観光入込客数)」は、令和2年目標値を40万人と設定していましたが、新型コロナウイルス感染症による影響を受け、目標達成は厳しい状況となっています。

基本目標3「若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現」のKPIである「合計特殊出生率」は、平成25年～29年(2013～2017年)の目標値を1.45と設定していましたが、前期間より上昇したものの1.36に留まり、目標は達成しませんでした。

ほかの基本目標についてもKPIの達成状況は思わしくなく、現状打破には至っていない状況です。

II 施策体系

基本目標

1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

1. 関連するSDGs



2. 基本方針

- (1) 起業に向けた機運を醸成し、チャレンジできる環境を構築
- (2) ライフスタイルやワークスタイルを踏まえた就労支援

3. 重要業績評価指標

重要業績評価指標(KPI)	基準値(R2)	目標値(R7)
本市の支援制度を活用した新規創業者数	年間1人	10人 (5ヵ年累計)

2 高萩市への新しい人の流れをつくる

1. 関連するSDGs



2. 基本方針

- (1) 情報を効果的に発信するシティプロモーションを強化
- (2) 多様な形で地域の活性化に寄与する関係人口の創出・拡大
- (3) 空き家や空き店舗等の利活用を促進させ、移住や起業しやすい環境を構築

3. 重要業績評価指標

重要業績評価指標(KPI)	基準値(R2)	目標値(R7)
観光入込客数	296,200人	400,000人

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

1. 関連するSDGs



2. 基本方針

- (1) 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援
- (2) 郷土への愛着と誇りを持つシビックプライドを備えた『萩っ子』の育成

3. 重要業績評価指標

重要業績評価指標(KPI)	基準値(R2)	目標値(R7)
合計特殊出生率	1.36	1.46

4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

1. 関連するSDGs



2. 基本方針

- (1) 市民一人一人が適切な役割を担う地域力の向上
- (2) 市民の生活を支える地域公共交通のサービス機能を確保
- (3) 住民ニーズや人口減少社会に対応した地域コミュニティを再編

3. 重要業績評価指標

重要業績評価指標(KPI)	基準値(R2)	目標値(R7)
地域の特色を活かし、誰もが快適に暮らせるまちになっていると思う市民割合	58.8%	70%

Ⅲ 具体的な施策

施策項目		具体的施策	横断的な目標	
1	事業者誘致等の 推進と創業支援	1 創業しやすい土壌づくり	多様な人材の活躍を推進する	新しい時代の流れを力にする
		2 地域資源を活かした新たな事業支援		
		3 事業者誘致の推進と既存企業拡大（増設）への支援		
2	就業促進と 雇用創出	1 次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成		
		2 雇用のミスマッチ解消による就業促進		
		3 誰もが活躍できる雇用創出と就業促進		
1	交流人口の拡大と 関係人口の創出	1 地域資源を活用した交流人口の拡大と関係人口の創出		
		2 多様なライフスタイルに対応した二地域居住推進		
		3 情報発信ツールの充実【新規】		
2	移住・定住の推進	1 空き家等(既存ストック)の活用による住まいの創出と新たな利用促進		
		2 魅力的な住環境の確保による移住・定住促進		
		3 若者の定着とU I J ターンの促進		
1	出会い・結婚・出産・ 子育て支援	1 出会いから結婚・妊娠・出産への支援		
		2 ライフステージに応じた子育てしやすい環境づくり		
2	魅力ある 教育環境の提供	1 子どもを地域全体で支える環境づくり		
		2 次世代を担う力を培う教育の推進		
		3 シビックプライド(郷土愛)を育む教育の推進		
1	安心・快適な 生活環境の整備	1 防災・防犯対策の推進		
		2 安心して必要な医療が受けられる環境の整備		
		3 新たな公共交通サービスの推進		
2	新たなコミュニティ スタイルの形成	1 ともに支え合う地域コミュニティの担い手づくり		
		2 地域コミュニティ活性化等による市民協働のまちづくり		

●誰もが活躍する地域社会の推進

●多様なひとびとの活躍による地方創生の推進

●地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり

●地域におけるSociety5.0の推進



第2期高萩市創生総合戦略 概要版

編集・発行：高萩市 企画部地方創生課
住 所：〒318-8511 茨城県高萩市本町1-100-1
電 話：0293-23-2127
F A X：0293-23-3451
U R L：<https://www.city.takahagi.ibaraki.jp/>
発行年月：令和3年3月
